

第 345 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
 宮城県商工振興センター内  
 宮城県商工会連合会  
 TEL. 022(225)8751  
 FAX. 022(265)8009  
 URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>  
 発行責任者 会長 佐藤 浩  
 印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

### 元気な事業所紹介 お食事処さくら家（大河原町商工会）

平成8年6月に創業以来、アットホームな雰囲気を大事に営業し、地域の方々にご愛顧頂いております。新型コロナウイルス感染症の影響が続いておりますが、お客様に安心して来店いただくための環境づくりやテイクアウト弁当の販売強化に取り組み、変わらない笑顔でお客様をお迎えしています。

（詳細は4ページ）

## C O N T E N T S

- 日本政策金融公庫との覚書締結 …………… (2)
- DX推進支援セミナー …………… (2)
- 販路開拓支援事業「個別商談会」 …………… (3)
- 事業継続力強化計画のご案内 …………… (3)
- 元気な事業所紹介 …………… (4)
- よろず支援拠点からのお知らせ …………… (5)
- SNSを活用した販路開拓支援事業 …………… (6)
- 大雨災害に関する特別相談窓口を設置 …… (7)
- 経営計画書を作ってみませんか？ …………… (7)
- 青年部・女性部コーナー …………… (8)

# 日本政策金融公庫との「事業承継支援に関する覚書」を締結

去る七月十二日、宮城県商工振興センター会議室において、本会と(株)日本政策金融公庫の宮城県を管轄する三支店となる仙台支店(支店長 藤<sup>まさとし</sup>匡俊)、石巻支店(支店長 三浦康男)、一関支店(支店長 福岡和樹)による「事業承継支援に関する覚書」を締結しました。

本締結の背景として、わが国の企業数約三百五十九万社のうち、七十五%にあたる約二百六十八万社が後継者未定や廃業予定であるという調査結果(出所、日本公庫総合研究所)が出ており、経営者の高齢化が進む昨今、中小・小



挨拶する佐藤会長



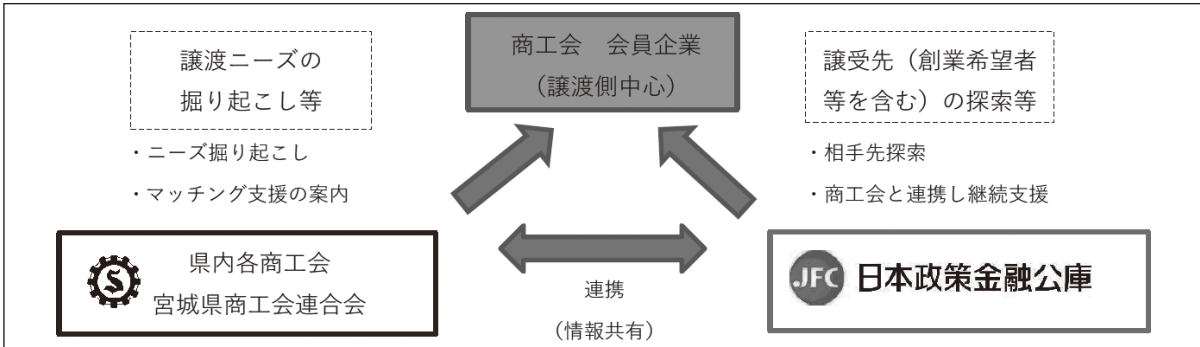
「事業承継支援に関する覚書」を締結

規模事業者の事業承継問題は、大変重要な課題となっております。

このようなことから、地域に密着し、事業者に寄り添った伴走型支援を展開している我々商工会と、創業支援に強みを持つ日本政策金融公庫との連携を強化することにより、後継者不在の事業者と創業を含む事業承継希望者とのマッチングによる円滑な事業承継を推進するため、本覚書を締結するに至りました。地域でも必要とされる事業を一つでも多く次世代に繋いでいくため、本覚書締結が「地

域の想いを次世代につなぐ架け橋」となるよう、事業承継支援に全力で取り組んでまいります。

## 【連携スキームのイメージ図】



# DX(デジタルトランスフォーメーション)推進支援セミナーを開催

本会では、ポストコロナ・アフターコロナという大きな転換期において、「企業のデジタル化」への対応が求められていることから、業務効率化や生産性向上等による経営力強化を図るためのDX(デジタルトランスフォーメーション)の取組手法を学ぶ「DX推進支援セミナー」を七月二十七日に、オンラインにより六十七名参加のもと開催した。

講師のグローバルマーケティング(株)シニアコンサルティング武田知浩氏は冒頭で、DXの概要に触れ、「中小・小規模事業者にとってのDX」とは、課題解決を図るためにデジタルの力を活用し、ビジネスのやり方を変えて業績アップを目指すことであり、二つの側面に分けてDXを考える必要があることを説明された。

オンラインで開催したセミナー。一つ目として、生産性向上によるコスト削減である。企業内業務をアナログからデジタルに置き換え、生産性を向上させるため、社内業務、社内組織体制の観点から取り組む「守りのDX」である。

二つ目としては、販売機会の拡大による売上の向上である。お客様の活動がデジタル領域に及んでいるため、お客様に合わせて企業もデジタル領域に対応する、マーケティング、営業の観点から取り組む「攻めのDX」である。

これらの課題を解決したいのかという「目的」を明確にしたうえで、DXをあくまでも「手段」として捉え、進めていくことが重要であると説明された。

また、デジタル化への取り組みとして、身近な活用事例を用いて説明があり、手軽に活用できる各種デジタルツールの紹介がなされた。

参加者からは、DX活用の重要性を感じたとの感想が多く、チャレンジするきっかけとなる有意義なセミナーとなった。

DXに興味のある方は、商工会までお問い合わせください。



自社商品をアピールする事業者(右から2番目)

東日本大震災に関連する風評被害等による販路の喪失や新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少している小規模事業者等の新たな販路開拓を支援するため、去る七月十四日に県内バイヤー等と個別商談会を開催した。第一回目は「フジサキマーケット寺岡店」の担当バイヤーを招聘し、本会議室を会場に、県内商工会に所属するお菓子や海産物、農産加工食品等を取り扱う五事業者が参加した。

当日は、本商談会に先立ち行われた「商談力・販売力向上セミナー」で講師を務めた、M/S代表 遠藤光好氏がコピーライターとなり、バイヤー目線での商品アピールの仕方等についてアドバイスするとともに、参加事業者が所属する商工会の担当経営指導員等もサポート役として同席しながら商談会は進められた。

参加した事業者は、三十分間という限られた商談時間ではあったものの、自社商品の使用する原料や製造方法に関するこだわり、類似する他社商品との違いや特徴について説明する等、熱心にアピールする姿が見受けられ、その場で商談が成立した事業者もあった。

また、バイヤーからは、商談した商品の「味・価格・量目・パッケージデザイン」等に関する優位性や改良・改善点のアドバイスも含めた評価コメントをいただくなど、参加事業者にとって大変有意義な商談会となった。

**「県内バイヤー等とのマッチングによる販路開拓支援」  
「フジサキマーケット寺岡店」との  
個別商談会を開催**

明日起きるかもしれない自然災害や感染症に備えましょう！  
**中小企業の「事業を継続する力」の強化に！**  
**「事業継続力強化計画」のご案内**

ご相談はお近くの商工会へ

近年、地震や台風等の自然災害が頻発しており、中小企業・小規模事業者の経営のみならず、サプライチェーン全体にも大きな影響を及ぼしています。さらに感染症の脅威やサイバー攻撃の急増など、中小・小規模事業者の事業の継続に対するリスクは高まっています。

災害などのリスク発生時に、被害を最小限に抑え、事業を継続できるように事前に対策することが重要です。しかし、災害は時間や労力のかかるBCP(事業継続計画)の策定を待つはくれません。

そこで、BCPに比べて取り組みやすい「事業継続力強化計画」の認定制度を中小企業庁では用意しております。この機会に、計画策定にチャレンジしてみませんか？

- 事業継続力強化計画の認定制度とは…**
- 認定ロゴマークをホームページや名刺などでアピールできます！
  - 日本政策金融公庫による低利融資(設備資金)を受けられます！
  - 信用保証枠の追加が受けられます！
  - 防災・減災設備への税制優遇が受けられます！
  - 補助金の優遇措置が受けられます！

- 税制優遇が受けられる防災・減災の対象設備について…**
- 機械及び装置(100万円以上)  
自家発電設備、浄水装置、揚水ポンプ、排水ポンプ、制震・免震装置
  - 器具及び備品(30万円以上)  
自然災害:全ての設備、感染症:サーモグラフィ装置
  - 建物附属設備(60万円以上)  
自家発電設備、キュービクル式高圧受電設備、変圧器、配電設備、電力供給自動制御システム、照明設備、無停電電源装置、貯水タンク、浄水装置、排水ポンプ、揚水ポンプ、格納式避難設備、止水板、制震・免震装置、架台、防水シャッター

事業継続力強化計画



詳しくはこちらから

**元気な事業所紹介**

**「新型コロナウイルスに負けないお店づくり」  
～お客様第一を考えて、地域に愛され続けるお店へ～**

**お食事処さくら家** 代表 柿崎 末栄 氏

住 所：宮城県柴田郡大河原町西桜町1-1  
電話番号：0224-53-1490



テイクアウト用のお渡し口を新設

【**「コロナに負けないお店づくり」**】  
新型コロナウイルスの感染拡大により、当店でも来店客が著しく減少するなどの影響が出始め、今後の事業継続の為に、商工会へ相談。コロナに負けずに営業を続けていけ

【**「コロナに負けないお店づくり」**】  
新型コロナウイルスの感染拡大により、当店でも来店客が著しく減少するなどの影響が出始め、今後の事業継続の為に、商工会へ相談。コロナに負けずに営業を続けていけ

【**「当店の紹介」**】  
当店は様々な飲食業にて経験を積んだ事業主が、平成八年六月に創業しました。和食が中心の当店の看板メニューは、釜めし膳、和風ステーキ膳、天井膳です。また日替わりランチも提供しており、こちらもリピーターの方に大変人気です。  
町内のお客様からは、近隣ではあまりメニューにない釜めしや価格以上のボリューム感が好評で、当店の「強み」だと思っています。  
近年は口コミで仙台方面からわざわざ来て下さるお客様も増えてまいりました。

【**「テイクアウトの販売強化」**】  
これらの取り組みの結果、少しずつ来店客が戻り始めましたが、今後もコロナの影響が続いていくものと考え、同時に「テイクアウト弁当」の販売強化に取り組むことにしました。  
テイクアウト弁当は以前か

【**「テイクアウトの販売強化」**】  
これらの取り組みの結果、少しずつ来店客が戻り始めましたが、今後もコロナの影響が続いていくものと考え、同時に「テイクアウト弁当」の販売強化に取り組むことにしました。  
テイクアウト弁当は以前か

【**「今後の展望」**】  
コロナの終息が見えない中において、今後もお客様に「美味しい料理」と「安心出来る店内環境」を提供することで、これまで以上に地域に愛され、末永く営業していきたいと思っています。



お客様に好評の釜めし膳

— § 宮城の中小企業を応援します § —

**宮 城 県 火 災 共 済 協 同 組 合**

取扱共済：火災共済 地震危険補償共済 休業対応応援共済  
自動車共済 その他共済（医療・傷害共済等）

先ずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会** へ

# 想いをカタチにする経営相談所 宮城県よろず支援拠点

## 【コロナ禍に打ち勝つ!支援事例のご紹介】

### 資金繰り悪化のご相談から始まった街の家具屋さん。

### 1年半の継続ご支援で、コロナ禍でも売上高V字回復を達成!

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤です。当拠点は、資金繰り改善の「守り」のご相談から、売上拡大の「攻め」のご相談まで、一気通貫でサポートできることが強みです。

今回ご紹介するのは仙台市にある街の家具屋さん。当社は創業40年、ヨーロッパ家具や壁紙など総合インテリアを扱っており、オーダーメイド家具製作や家具修理も行っていきます。コロナ禍で来店客が大幅に減り売上が減少したため、金融機関に追加融資を相談しましたが一旦は謝絶。コロナ禍での資金繰り改善・事業計画を検討するため、金融機関から当拠点を紹介いただきました。

当拠点では「守り」と「攻め」を両方ご提案。資金繰り表の作成支援・コスト削減提案のほか、販売促進企画とネットを活用した営業強化を提案。計画書に盛り込み、かつ当拠点の継続フォローアップを条件に再度申込みをしたところ、「それならば」と融資が実現。当面の資金繰りが安定しました。

さて、ここからが本番です。当拠点と社長は二人三脚でアクションプランを次々と実施。まずは販売促進企画として、コロナ禍で旅行が出来ないことに着目し、一部屋の壁紙を変えることでまるで海外に旅行したような気分になれる「旅するインテリア」企画を開始。また簡易プランとして、トイレ内の壁紙だけを変えることで生活に非日常の驚きを提案する「トイレまるごと異空間」企画も開始。企画をWebサイトとSNS、プレスリリースで周知することで話題を呼び、問合せが増加してきました。

第3の取り組みとして、家具修理サービスに着目。当社は家具修理に必要とされる12人もの職人ネットワークを持っており、他店では

たった1週間で、まるで旅したようにインテリアを変える新サービス「旅するインテリア」開始します。



「旅するインテリア」企画

12人の職人集団で家具修復依頼を絶対に断らない「家具修理サービス“最後の砦”」を開始します。

12人の職人集団・直し屋各々の

### 家具修理サービス“最後の砦”

断られるほど破損した家具も断らずに修理できることが強みでした。ただし、こうした強みが消費者に伝わりにくいため、当拠点で相談者の強みを徹底整理。一言でいうと「絶対修理依頼を断らない家具修理」を提案。ネーミングを継続検討し「12人の職人集団・直し屋ギルドの家具修理サービス“最後の砦”」と名付けて周知をしました。この取り組みはメディアの目にも止まり、夕方の情報番組で大きく取り上げられました。その後多くの問い合わせが寄せられ、家具修理だけでなくインテリアの総合コーディネートなどの高額な依頼も入って来るようになり、当初計画した売上を上回る状態まで売上拡大を実現できました。

当社の強みを具体的な販売企画としてカタチにすることにこだわったことが奏功した要因だと思います。経営のお悩み解決します。あなたのチャレンジ、本気でカタチにしませんか？

セミナー情報や拠点情報は Web サイトから

[www.yorozu.miyagi-fsci.or.jp](http://www.yorozu.miyagi-fsci.or.jp)

みやぎよろず 検索



中小企業庁委託事業

## 宮城県よろず支援拠点

お電話でのお問い合わせ

022-393-8044

メールでのお問い合わせ

[yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp](mailto:yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp)

サテライトオフィス上杉 仙台市青葉区上杉1丁目16-8 (プロスペール本田 3階)



【SNSを活用して感じた効果】  
LINEはコロナ禍の影響で来店数が減少する中、当店の情報を積極的に発信できるツールの一つとして大変役立つております。また、友達登録の際の抽選やポイントカードのイベント、オリジナルのLINEスタンプ作成を検討するなど、従業員

【SNSを始めたきっかけ】  
常連のお客様に何か還元できないかと考え来店ポイントカードの作成を検討していましたが、本事業によりLINEでもポイントカードが作成できることを知り、紙等で作成したポイントとは違い、お客様がカードを無くしたり汚したりすることなく、また、カード作成の印刷代等のコストもかからないため取り組むことにしました。更に、コロナ禍でなかなか来店できないお客様とのコミュニケーションツールとしても活用できると考えました。

**SNSを活用した販路開拓支援事業**

**「LINE公式アカウント活用編」**

**クーポンの抽選機能でお友達獲得**

(有)鮎処えんどう(本吉唐桑)



クーポン画面

クーポンの抽選機能を活用

- ・お客様に楽しんでもらえる
- ・お友達獲得に繋がる

今後も季節ごとのイベントや「出前の食器返却ポイント」等新たな企画に取り組みで行きたいと考えております。


また、お客様から要望やご意見等も頂くこともあり、その返事を通してコミュニケーションツールとしても役立っております。

【SNSを活用してからの反響等】  
LINEのポイントカードは比較的高い年齢層の方も「ポイントを貯めなきゃ」といっていただけるほど好評を頂いております。また、友達登録の際に行う「季節の握り二貫が当たる抽選」も好評で、従業員の協力もあり、友達登録は現在六百件を超えました。

員も楽しみながら取り組んでいます。

**【企業概要】**

事業者名：有限会社 鮎処えんどう  
 代表者：遠藤 利道  
 所在地：気仙沼市本吉町津谷新明戸200  
 TEL：0226-42-3351  
 HP：https://sushi-endo.com/  
 LINE：QRコードよりアクセス



**指導員の声**

昭和四十八年の創業以来、本吉町内において本格的な握り寿司はもちろん、宴会や家族等での食事など町内外問わず利用されております。今回、LINE公式アカウントを活用して、以前から考えていた常連客への還元としてポイントカードの導入、友達登録したお客様だけに届く旬なメニューやサービスの発信など、後継者を中心に従業員と楽しみながら取り組んでいます。

また、友達登録の際に抽選機能を使ったサービスも好評で登録件数も順調に増えております。LINEを見ての問い合わせや来客数も増えてきており、これからも当店の新たなファンを獲得していけるよう支援していきたいと思っております。 本吉唐桑商工会 山下 博之

## 販路開拓を目指す小規模事業者等の皆様へ 『小規模事業者持続化補助金』をおススメします！

**持続化補助金とは？**

小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援する制度です。

第8回公募より、通常枠に加え特別枠が拡充されました。

○対象経費 チラシ作成、広告掲載、店舗改装、新商品開発など	
○補助率・補助上限額	
通常枠	補助率2/3 補助上限額50万円
賃金引き上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠	補助率2/3 補助上限額200万円
インボイス枠	補助率2/3 補助上限額100万円

○公募締切：【第10回】令和4年12月上旬  
 【第11回】令和5年 2月下旬



\*補助金申請・経営計画策定に  
 関するご相談は最寄りの商工会へ

七月十四日から大雨による災害に関する「特別相談窓口」の設置

七月十四日から大雨による災害に関して、県内一市一町（大崎市・松島町）に災害救助法が適用されたことを踏まえ、本商工会連合会及び県内三十三商工会、並びに宮城県よろず支援拠点に特別相談窓口を設置いたしましたので、大雨被害からの事業復旧に係るご相談がありましたら、お気軽にご利用ください。

【国の被災中小企業・小規模事業者対策】

●災害復旧貸付の実施  
被害を受けた事業者を対象に日本政策金融公庫及び商工組合中央金庫が災害復旧貸付を実施します。

●セーフティネット保証四号の適用  
今般の大雨の影響により売上高が減少している事業者を対象に、信用保証協会が一般保証とは別枠の限度額で融資額一〇〇%を保証するセーフティネット四号を適用します。

●既往債務の返済条件緩和等の対応  
日本政策金融公庫、商工組合中央金庫及び信用保証協会に対して、既往債務の条件変更、貸出手続きの迅速化などについて、被害を受けた事業者の実情に応じて対応するよう要請します。

●小規模企業共済災害時貸付の適用  
被害を受けた小規模企業共済契約者に対し、即日で低利で融資を行う災害時貸付を適用します。

被害を受けた小規模企業共済契約者に対し、即日で低利で融資を行う災害時貸付を適用します。

商工会があなたの「経営計画書」作成をお手伝いいたします！

# 経営計画書を作ってみませんか？

宮城県の補助事業「小規模事業者伴走型支援体制強化事業」を活用した  
専門家派遣で経営計画策定と販路拡大をお手伝いします。

以下のようなご要望等があるみなさまにご利用いただくのには最適の制度です！

- コロナ禍における市場ニーズの変化に対応した新たなビジネスモデルを策定したい。
- 国等から新たな設備の導入等に対する補助金や助成金の交付を受けたい。
- 金融機関と資金調達の交渉をする際に折衝材料として必要なので作成したい。
- 販路開拓や経費節減等を計画的に進められるように今の経営状況を見直してみたい。
- 後継者へ事業を引き継ぐにあたり、現在の状況を纏めておきたい。
- サラリーマンで今まで経営に携わったことはないが、創業に向け計画を作っておきたい。

## 制度(お手伝い)の概要

無料で専門家を派遣します！

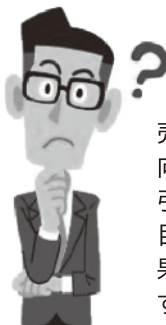
- みなさまが営む業種に合わせ、出来る限りご希望する日時・場所を調整し、無料でその道のプロ(専門家)を派遣します。
- 専門家と各地商工会職員がタッグを組んで、みなさまの経営の実態に沿った「経営計画書」の作成をサポートします。

※一部の取組みについては、事業所様に“自己負担”をお願いする場合がございますので、最寄りの商工会へお問合せください。

経営計画書っていうけど  
本当に必要なのかな？



経営って行き当たりばったりでは上手くいかないよね！目標を達成する為にロードマップの役割を果たしてくれるのが「経営計画書」なのよ！



経営計画書を作ると  
どんな効果が見込めるの？

売上の向上や経費削減等の様々な目標に向かう際に道に迷うことがなくなるし、取引先や従業員等の関係者みんなが事業や目標について理解しやすくなるから、結果、事業所の信用が高まって取引がしやすくなるわ！



『経営計画書』が出来上がった後も、商工会職員が実行をサポートしてくれるのも大きなポイントです！みなさんもレッツチャレンジ！

詳しくは、お近くの商工会へお気軽にお問い合わせください。

第二十一回東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会並びに商工会女性部主張発表東北・北海道ブロック大会が七月十三日、盛岡市「盛岡グランドホテル」に会場に、本県の女性部長等二十六名を含む東北・北海道の女性



本県代表の伊藤幸子さん

部員二百六十八名参加のもと開催された。初めに主張発表大会が行われ、本県代表の伊藤幸子さんは「我が郷土を誇りに」と題して、おもてなし交流事業の取り組みが、部員同士の団結を深め、地域貢献への思いに繋がったことを発表した。審査の結果、惜しくも全国大会への進出はならず、最優秀賞には「再生は地域とともに」きむコロ物語」と題して発表した福島県滝根町商工会女性部



女性部  
コーナー

伊藤幸子さん(登米中央)  
優秀賞受賞!

—東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会—

第二十八回東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会並びに商工会青年部主張発表東北・北海道ブロック大会が八月二十四日、秋田県秋田市「秋田キャッスルホテル」を会場に、東北・北海道の各地から青年部員二百五十七名の参加の下盛大に開催された。初めに主張発表大会が行われ、各道・県商工会青年部の代表者七名が自分達の青年部活動や体験などについて熱弁を奮った。本県代表の赤間正輝くん(利府松島商工会)は、参加した地元青年部員の応援を背

に、「青年部から学ぶチャレンジする精神」と題して、コロナ禍で苦しんでいる部員事業所への誘客を狙った事業所紹介チラシの作成にチャレンジし、奮闘しながらも成功に導いたことが自身の成長に繋がった経験を発表した。審査の結果、惜しくも全国大会への進出はな



発表した赤間くん(中央)と本県参加者



青年部  
コーナー

赤間正輝くん(利府松島)  
惜しくも全国大会進出を逃す!

—東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会—

らなかつたが、堂々とした発表に会場からは惜しめない拍手が送られた。次いで、(株)ブラウブリッツ秋田の岩瀬浩介社長を講師に「スポーツを通して街づくり・人づくり・夢づくり」と題し講演が行われた後、迫力ある郷土芸能「なまはげ太鼓」が披露され本研修会は盛会裏に終了した。なお、主張発表ブロック大会の結果は次のとおり。最優秀賞 秋田県代表 湯上市商工会青年部 千田 浩太くん

の石田美由紀さんが選出された。続いて、(株)IBC岩手放送アナウンサー 菊池幸見氏を講師に「わが町パンザイ」方言だつて地域の宝」と題し講演が行われた後、交流会が開催され、岩手県の郷土芸能が披露されるなか、部員同士の交流が行われた。二日目の全体研修会では、岩手県の観光名所と女性部の紹介DVDが放映され、二日間の研修を終了した。

# 人材確保・再就職・出向をサポート

約500人のコンサルタントが全国対応。利用料・紹介料無料

産業雇用安定センターとは  
人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間で様々な  
人材マッチングを支援している公的機関です。

約23万人の  
実績

## サービスのラインナップ

- 1 人材確保・再就職の人材マッチング**

専門性の高い人材を雇いたい、人材を確保したい

マッチング

事業の整理・縮小を検討している
- 2 キャリア人材バンク**

能力・技術を有する高齢者の雇用を検討

マッチング

66歳以降もまだまだ働きたい
- 3 人材育成・企業間交流のための出向支援**

新規分野開拓のために経験者を受け入れたい

マッチング

他企業での就業経験により従業員の能力・技術向上を図りたい
- 4 セミナー事業(有料)**

  - 新入社員研修・フォローアップ研修
  - リーダーシップスキルアップセミナー
  - マネジメントスキルアップセミナー
  - ハラスメントセミナー など

公益財団法人 産業雇用安定センター 宮城事務所

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-1-1 大樹生命仙台北町ビル9階

TEL 022-726-1826 FAX 022-216-7700

産業雇用 検索

